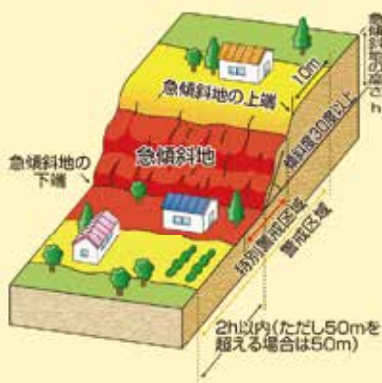


災害の基礎知識 1

土砂災害とは

土砂災害とは、大雨や地震が引き金となって、山や崖が崩れたり、水と混じり合った土や石が川から流れ出たりすることにより、生命や財産が脅かされる自然現象です。土砂災害は、突然発生することから予測は非常に難しく、繰り返し起こるという特徴があります。下記に主な土砂災害の種類とその特徴を挙げたので確認してみましょう。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）



雨水がしみ込んで、やわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも突然起きるため、逃げ遅れて犠牲となる人も多い災害です。

土石流



長雨や集中豪雨などで、山腹や渓流の石や土砂が一気に下流へ押し出されます。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み壊滅させていきます。

地すべり



脆弱な地質の土地に豪雨が降り、緩くなった斜面の一部が地下水の影響と重力でゆっくり下方へ移動する現象です。発生すると家屋や道路、鉄道など広範囲に被害を与えます。

土砂災害警戒区域

土砂災害の恐れのある区域を「土砂災害警戒区域」と呼びます。その中でも家屋を破壊し、人命に危害のおそれのある区域を「土砂災害特別警戒区域」と呼んで区別しています。これらの区域は、長野県が砂防基礎調査を実施した後、市町村長の意見を聞きながら県知事が指定し、県民のみなさんに公示しています。

警戒区域
(イエローゾーン)
土砂災害のおそれのある区域

危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。



特別警戒区域
(レッドゾーン)
人命に危害のおそれのある区域

特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。



※詳しくは「長野県 土砂災害防止法」で検索

災害の基礎知識 2

避難情報のポイント

台風や大雨によって洪水や浸水の可能性がある場合には、この警戒の度合いに応じて、気象庁や坂城町から、レベル1からレベル5までの避難情報をお知らせします。ハザードマップの浸水想定区域（水色に色塗りされた場所）など、危険な場所にいる人は、レベル3以上の発表があった場合は、必要に応じて、避難の準備または安全な場所へ避難しましょう。また、町が避難所を開設したときは、どの避難所が利用できるかを町からお知らせします。

	警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等
↑ 〈町が発令〉	警戒レベル5 災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！ 既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保
	↓ 警戒レベル4までに必ず避難！ ↓		
	警戒レベル4 災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示
↑ 〈気象庁が発表〉	警戒レベル3 災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 高齢の方、障がいのある方、乳幼児等とその支援者は避難をしましょう。その他の人も避難の準備又は危険を感じたら自主的に避難を。	高齢者等避難
	警戒レベル2 気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等
	警戒レベル1 今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報

町からの避難指示などの発令や情報は、以下のような様々な方法で発信しています。

【坂城町ホームページ】

緊急情報がある場合、トップページにポップアップ表示
www.town.sakaki.nagano.jp/

【坂城町ツイッター】

ユーザー名は
「@sakaki_town」



【坂城町防災 WEB】

防災や災害情報を取扱う専用サイト
www.bousai-sakaki.jp/

【さかきまちすぐメール】

登録型メールサービス
 登録はこちら→



【上田ケーブルビジョンL字放送】

緊急性の高い情報について
 画面上にテロップ表示
 ※加入者のみ

【緊急速報メール】

対象エリアにいるユーザーの携帯電話に、災害に関する情報をメール形式で一斉送信